

# 関中 学校だより



関中学校HPにアクセス

＝ 第7号 ＝  
令和5年5月19日発行  
亀山市立関中学校  
文責 岩間（校長）

学校教育目標：豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

## 沖縄への修学旅行に行ってきました！

今年度は4年ぶりに沖縄への修学旅行が実施できました。5月16日(火)～18日(木)の日程でした。3年生全員が参加でき、修学旅行のすべての活動が無事行えたことをうれしく思います。

平和祈念堂での平和セレモニーや資料館の見学、平和講話、ガンマ追体験、基地見学など平和に関する体験活動により、沖縄戦や平和について多くのことを学び考えることができました。また、エイサーや三線による歌の鑑賞、沖縄の自然の海を直接体験するなど、沖縄の方言だけでなく沖縄独特の自然、文化などを直接学ぶ貴重な機会となりました。

旅行全体を通して、生徒のみなさんが、それぞれの活動の場面で班員のことを気づかい、みんなで楽しもうとしている姿が印象的でした。今回の修学旅行を通して、素晴らしい体験とたくさんの思い出ができたと思います。

保護者のみなさんには、準備をはじめ多くのことにご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



### 平和宣言

※平和セレモニーで代表生徒が読んだ宣言文です。

78年前、ここ、沖縄であったことを、私たちは学校で学びました。しかし、それを詳しくは知りません。なぜ、人々は争うのでしょうか。なぜ、戦争はなくなるのでしょうか。

私たちは、沖縄戦について学習する中で、兵士だけでなく、武器も持たない民間人まで戦争に巻き込まれ、はかりしれない恐怖や、自分や大切な人の命が一瞬にして奪われてしまう不安など、私たちには想像もできないことが起こったということを知りました。

今、私たちには、帰る家があり、温かく迎えてくれる家族がいます。それが今の私たちの「当たり前」になり、「平和な今」に慣れてしまっています。この「平和な今」が保障されない地域が、世界にはまだまだたくさんあることを考えるとき、私たちは、当たり前ではない「平和な今」に感謝しなければなりません。

私たちが、過去を学習することは、将来に対する責任を担うということです。私たちが、沖縄戦について考えることは、平和に対しての責任を持つということです。本当に平和な世界を築くために、私たちは何をしなければならないのでしょうか。

過去についての正しい知識を身につけて、現在も世界のどこかで起きている戦争、紛争を止めるために、自分にできることから行動するのが、今、ここにいる私たちの役目なのではないでしょうか。今までの学習を通して、「自分たちにも何かできる事がある」そう深く考えることができるようになりました。

私たちは、これから先の未来のために、「平和な今」が世界に広がり、ずっとつづくように願います。そして、みんなで交流し、平和な未来へとつながる糸を、紡いでいくことをここに誓います。

令和5年5月16日

三重県亀山市立関中学校生徒一同